

科目名 「 自主創造 」

学年	学期	科目責任者
1	前学期	学校長
科目ナンバリング	A-1-①-I-01	
単位数	1	
学修目標 (GIO)	日本大学松戸歯学部附属歯科衛生専門学校での3年間の学びを効果的に行うために、授業・実習・演習において共通して求められる心構えおよび学修技法の基本を身につける。	
担当教員	★久山 佳代, ★多田 充裕, ★石橋 肇, ★末光正昌	
教科書	特になし (必要に応じてプリント配付)	
参考図書	特になし	
評価方法 (EV)	平常試験 (80%) および、各テーマ (授業項目) における成果 (20%) にて評価する。	
学生へのメッセージ オフィスアワー	<ul style="list-style-type: none"> ・本科目はこれから3年間を通じて、学んでいく上で重要な内容であるので留意すること。 ・授業時間は1コマ45分を2コマ連続して行う (5月29日平常試験と解説で終了)。 ・質問等の受付 (オフィスアワー) は基本的に常時可能。 	

日付	授業項目	授業内容	担当教員
第1回 4/9	シラバスと授業の受け方	<p>【授業の一般目標】 各教科目のシラバスを通じて授業内容を理解し、さらに項目に沿った正しい学修方法を修得するために授業の受け方を学ぶ。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 シラバスに記載された項目の意味を説明できる。 3年間で学ぶ学問体系を説明できる。 今後の授業の聞き方を考える。</p> <p>【準備学修項目・時間】 予習時間：1時間、内容：シラバスをダウンロードしていくつか科目を眺めてみる。 復習時間：1時間、内容：明日行われる科目のシラバスを熟読し流れを読み取る。今後の授業の受け方について計画を練る。</p> <p>【アクティブラーニングの有無】 無 【学修方略 (LS)】 講義</p>	★久山佳代

第2回 4/9	自主創造	<p>【授業の一般目標】 本校の3つのポリシーを理解するために、日本大学、日本大学松戸歯学部、そして附属歯科衛生専門学校の教育理念を学ぶ。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 ・教育理念、教育目的、および教育目標を説明できる。 ・自主創造について説明することができる。 ・アドミッション・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、ディプロマ・ポリシーの3つのポリシーを説明できる。</p> <p>【準備学修項目・時間】 予習時間：1時間、内容：日本大学、日本大学松戸歯学部、附属歯科衛生専門学校のHPを眺める。 復習時間：1時間、内容：プリントを熟読する。</p> <p>【アクティブラーニングの有無】無 【学修方略 (LS)】講義</p>	★久山佳代
第3回 4/16	記憶1	<p>【授業の一般目標】 正しい学修方法を修得するために、記憶のシステムを学ぶ。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 ・記憶の脳科学を説明できる。 ・記憶を高めるための工夫を説明できる。 ・今後の勉強方法の工夫を考える。</p> <p>【準備学修項目・時間】 予習時間：1時間、内容：今までの自分の勉強方法と成績についての反省をまとめる(レポート)。 復習時間：1時間、内容：反省点を生かして今後の勉強法をまとめてレポートする。</p> <p>【アクティブラーニングの有無】有 【学修方略 (LS)】グループディスカッション・講義</p>	平塚浩一
第4回 4/16	記憶2	第3回と同様	平塚浩一
第5回 4/30	高齢者1	<p>臨床経験に基づき以下の内容を学修する。</p> <p>【授業の一般目標】 新入生軽井沢オリエンテーションに向けて、高齢者との向き合い方を学ぶ。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 ・高齢者の心理を説明できる。 ・高齢者との接し方を説明できる。</p> <p>【準備学修項目・時間】 予習時間：1時間、内容：高齢者の特徴を調査する。 復習時間：1時間、内容：授業内容を基に施設での行動を確認する。</p> <p>【アクティブラーニングの有無】有 【学修方略 (LS)】グループディスカッション・講義</p>	★野本たかと
第6回 4/30	高齢者2	第5回と同様	★野本たかと

第7回 5/7	コミュニケーションの基礎	臨床経験に基づき以下の内容を学修する。 【授業の一般目標】 患者と信頼関係を深めるために、コミュニケーションの基礎を理解する。 【行動目標 (SBOs)】 ・一般的なコミュニケーションモデルを説明できる。 ・コミュニケーションのコンテキストについて説明できる。 ・コミュニケーションスキルを列挙できる。 【準備学修項目・時間】 予習時間：1時間、内容：コミュニケーションモデル、コミュニケーションスキルについて調べておく。 復習時間：1時間、内容：授業で配布されたプリントを熟読し、文献等にも目を通し理解を深める。 【アクティブラーニングの有無】 無 【学修方略 (LS)】 講義	★多田充裕
第8回 5/7	コミュニケーションの基礎2	第7回と同様	★多田充裕
第9回 5/14	歯学史1	臨床経験に基づき以下の内容を学修する。 【授業の一般目標】 歯学に関する歴史の知識を深めるために、松戸歯学部歯学史資料室の見学を行う。 【行動目標 (SBOs)】 ・入れ歯の移り変わりを述べられる。 ・歯科大学を中心とした歯科教育の流れを説明できる。 ・歯科ユニットや材料の移り変わりを説明できる。 【準備学修項目・時間】 予習時間：1時間、内容：第1・2回の内容を復習する。 復習時間：1時間、内容：メモしたことをレポート提出すること。 【アクティブラーニングの有無】 有 【学修方略 (LS)】 演習	★石橋肇
第10回 5/14	歯学史2	第9回と同様	★石橋肇
第11回 5/21	データのまとめ方 1	【授業の一般目標】 オフィスアプリを使用し効果的なプレゼンテーションが行えるように、Microsoft Word, Excel, Powerpoint、及びGoogle Document, Spreadsheet, Slide等のアプリの使用目的と方法を理解する。 【行動目標 (SBOs)】 ・各アプリを説明できる。 ・各アプリの基本操作ができる。 ・プレゼンテーションアプリを用い資料を作製できる。 ・メールに添付することができる。 ・クラウドサービスへのデータ保存ができる。 ・クラウドサービスで適切にファイル共有ができる。 【準備学修項目・時間】 予習時間：20分、内容：代表的なオフィスアプリについて調べる。 復習時間：1時間、内容：操作法の確認をする。 【アクティブラーニングの有無】 有 【学修方略 (LS)】 演習 【場所】 411教室（遠隔講義での自宅学修にも対応しています。）	★末光正昌
第12回 5/21	データのまとめ方 2	第11回と同様	★末光正昌

<p>第13回 5/28</p>	<p>コミュニケーション法1</p>	<p>臨床経験に基づき以下の内容を学修する。 【授業の一般目標】 コミュニケーション能力と学修意欲を高めるために、1つのテーマに関してグループディスカッションを行い、話をまとめることを修得する。 【行動目標 (SBOs)】 ・歯科を受診する患者の心理を説明できる。 ・グループの中で自分の意見を述べることができる。 ・複数の意見をグループ内で調整してまとめることができる。 【準備学修項目・時間】 予習時間：1時間、内容：グループで話し合うテーマ「患者が快適に通院できる歯科医院とは？」について、自分の意見をまとめておく。 復習時間：1時間、内容：発表内容をレポートにまとめる。 【アクティブラーニングの有無】 有「グループワーク」 【学修方略 (LS)】 グループディスカッション・演習</p>	<p>★多田充裕</p>
<p>第14回 5/28</p>	<p>コミュニケーション法 2</p>	<p>第13回と同様</p>	<p>★多田充裕</p>
<p>第15回 6/4</p>	<p>平常試験・解説</p>	<p>平常試験と解説を行う。</p>	<p>★久山佳代</p>